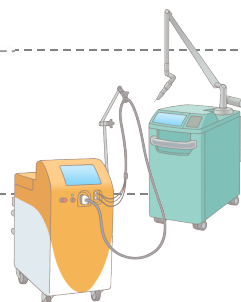


目次



【巻頭】 保険適用レーザー機器	①
保険適用外医療承認レーザー機器	⑧
How to use	⑬

■ はじめに	②③
■ 初版はじめに	②④
■ 動画の閲覧方法	②⑧



第1章 共通する基本的な手技 1

① 術前診察	2
② 局所麻酔	4
1. 塗布麻酔・貼付麻酔	4
2. 顔面のブロック麻酔	7
③ 患者さんの安全のために、術者の安全のために	9
1. レーザー室のセッティング	9
2. 眼球の保護	10
3. からだの固定～じっとできない幼小児の場合	13
④ レーザーはこう当てる！ 基本手技	14
1. 準備	14
2. 出力の判断	15
3. 照射	16
⑤ 術後管理	20
1. 母斑・血管腫の術後管理	20
2. 美容目的の術後管理	21

第2章 保険収載されている疾患に対する治療 23

■ レーザーの生体作用とは	24
---------------	----

色素レーザーで治療する疾患

■ 色素レーザーとは	26
① 毛細血管奇形（単純性血管腫）	30
② 毛細血管拡張症	50
③ 乳児血管腫（莓状血管腫）	59

Qスイッチレーザー・ピコ秒レーザーで治療する疾患

■ Qスイッチレーザー・ピコ秒レーザーとは	77
④ 太田母斑	83
⑤ 異所性蒙古斑	97
⑥ 外傷性刺青	112
⑦ カフェ・オ・レ斑（扁平母斑）	120

リサーフェシング治療

■ リサーフェシング治療とは	136
① 炭酸ガスレーザー治療（フルリサーフェシング）	137
② 非剥皮的フラクショナルレーザー治療	143
③ 剥皮的フラクショナルレーザー治療	149
④ フラクショナル高周波治療	157
⑤ フラクショナルピコ秒レーザー治療	163
⑥ シミの治療	169
⑦ 脱毛の治療	184
⑧ 刺青の治療	193

COLUMN

- 日焼け止めとお化粧とレーザー治療 ————— 3
- 血管病変のレーザー治療 ————— 29
- 年齢や生活の段階に応じた治療を、長期的に行っていきましょう ————— 31
- 乳児血管腫治療 ～他の疾患と異なる問題点 ————— 66
- 乳児血管腫の治療をいつまで行うか？ ————— 66
- プロプラノロール内服治療とレーザー治療 ————— 73
- パルス発振の方法とその名称について ————— 81
- Qスイッチ ～名称の由来としくみ ————— 82
- 外傷性刺青は予防できる疾患です ————— 115
- 黒子の治療前には、必ず写真を撮りましょう ————— 138
- 炭酸ガスレーザー治療 リスクと効果 ————— 153
- 高周波治療の結果では、人種差の「影響」が少ない ————— 160
- フラクショナルピコ秒レーザーは熱作用がなく、機械的作用が中心 ————— 167
- 正確な診断と出力設定でロングパルスレーザーを使いこなそう ————— 171
- ミリ秒レーザーで、シミ治療を行う ～歴史的背景と最近の事情 ————— 182
- 永久脱毛？ 完全脱毛？ ————— 192
- ピコ秒レーザー開発の背景と今後 ————— 198



ちょっとドッキリ STORY

- 潰瘍ができた…？ ————— 22
- 引火した…！ 引火の可能性のある薬剤 ————— 48
- シミ治療でキズ？ ————— 183



- おわりに ————— 200

【巻末】 日本レーザー医学会 機器一覧

「保険収載されているレーザー治療および薬機法で承認されたレーザー機器一覧 2024」

■ 本書ではレーザー機器の単位に下記の図を用いています。

出 力 (フルエンス)		(単位：J/cm ²)
照 射 時 間		(単位：ミリ秒)
スポットサイズ		(単位：mm)